

注意事項

＜施工上の注意＞
 ●気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
 ●施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
 ＜使用上の注意＞
 ①取扱い時は必ず保護具（保護手袋・保護眼鏡・マスク等）を着用してください。
 ②取扱いは換気の良い場所で行ってください。
 ③取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
 ④使用後の器具類は早めに水洗いしてください。
 ＜応急処置＞
 目に入った場合：直ちに多量の水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
 皮膚に付着した場合：付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄してください。
 誤飲した場合：多量の水または食塩水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。
 ＜保管上の注意＞
 ①凍結や直射日光を避ける為に必ず室内（5～40℃）に保管してください。

②開封後の使用残は密封した状態で保管してください。
 ＜輸送上の注意＞
 運搬に際しては、内容物の漏れが無い事を確認し、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。積み降ろしにも同様に願います。
 ＜廃棄上の注意＞
 内容物及び使用済み空容器を廃棄する場合には、都道府県条例に基づき処分するか許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
 ＜漏出時の注意＞
 流路を毛布・土嚢等を用いてせき止めバキューム等で汲み上げるか、少量の場合はおが屑、ウエス、乾燥砂に吸収させて回収し、焼却してください。
 ＜環境への配慮＞
 海・河川・湖沼・池・下水道・公共用水域等へ流入すると、広範囲にわたって汚濁汚染することとなるので、絶対に廃棄したり誤って流入させないでください。万が一流入した場合は地方自治体の担当者に直ちに連絡してください。また、地下水を汚染する恐れのある地中には捨てないでください。

性能

1. 吸水調整材

試験項目	付着強度 N/mm ² (kgf/cm ²)	試験方法
標準状態	2.41 (24.6)	日本建築士学会規格 M-101準拠
冷熱繰り返し抵抗性	2.72 (27.8)	
熱アルカリ抵抗性	2.19 (22.3)	
凍結融解抵抗性	1.83 (18.7)	

2. 混入モルタル強度

試験項目	試験結果 (kgf/cm ²)	試験方法
付着強度	1.64 N/mm ² (16.7)	JIS A 6203に準拠 (ハイモル [®] スーパ [®] #10に5%混入)
圧縮強度	28.5 N/mm ² (290.8)	
曲げ強度	9.1 N/mm ² (92.9)	
透水量	0.31 g	

このカタログの記載内容は2003.10月現在のものです。製品改良のためことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
 このカタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

昭和電工建材株式会社

本社・建設資材営業部 〒105-0013 東京都港区浜松町1-7-3 (第一ビル2F) TEL(03)5470-3704 FAX(03)3436-4667 <http://www.sdk.co.jp/kenzai/>

大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06)6100-2202	FAX (06)6100-1232
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄2-9-26	TEL (052)218-8085	FAX (052)202-1202
福岡営業所	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4-18-19	TEL (092)477-7077	FAX (092)477-7085
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町1-1-6	TEL (022)236-7108	FAX (022)283-0694
札幌営業所	〒060-0041	札幌市中央区大通東2-3	TEL (011)219-7022	FAX (011)219-7060
新潟営業所	〒950-0915	新潟市鏡西2-29-12	TEL (025)249-5046	FAX (025)249-5056
東松山営業所	〒355-0076	東松山市下唐子1511-1	TEL (0493)27-0111	FAX (0493)25-1723
千葉営業所	〒274-0081	船橋市小野田町857	TEL (0474)57-3458	FAX (0474)57-2153



モルタル接着増強剤・吸水調整材・超微粒子アクリル系合成高分子エマルジョン 塗布・混入兼用型

マルチプライマー

JIS A 6203規格適合品

マルチプライマーは、モルタル工事に使用する超微粒子のアクリル系接着増強剤です。ハイモルシリーズや現場調合モルタル等への混入工法においては超微粒子の効果により高強度の接着力及びモルタルの耐摩耗性・耐吸水性を向上させ、作業性の良い樹脂モルタルが得られます。また、塗布工法としてモルタル塗り付け前の吸水調整材として優れた性能を発揮します。



成分	アクリル系エマルジョン
密度	1.07g/cm ³
粘度	100mPa・S以下 (23℃)
外観	乳白色液体
固形分	45±1%
P H	6～8

用途

【塗布工法】

コンクリート・モルタル下地への塗布

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。

【混入工法】

既調合モルタルへの混入
 現場調合モルタルへの混入

包装

18kg 丸缶入り
 4kg ポリ缶入り

日本建築士上材工業会登録	
商 品 名	マルチプライマー
表 示 登 録 番 号	0305313
ホルムアルデヒド 放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製 造 業 者 等 名 称	昭和電工建材株式会社
ロ ッ ト 番 号	梱包に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.nsk-web.org/



SHOWA DENKO KENZAI K.K.

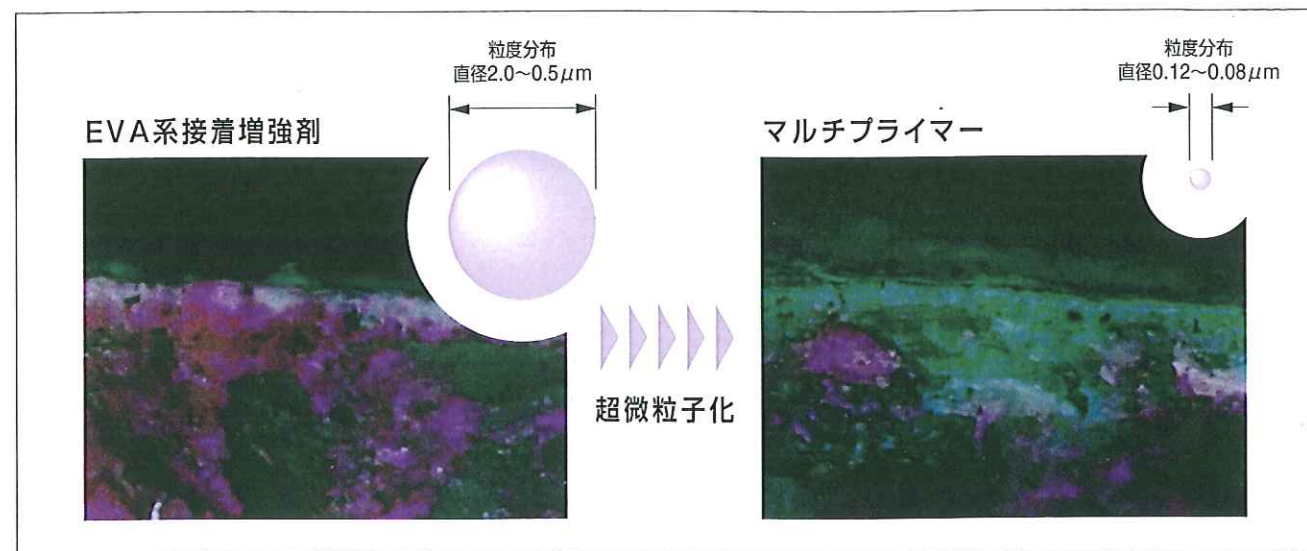
施工方法

■ 塗布工法

塗布工法は、マルチプライマー3倍希釈液を下地に塗布することによって下地への吸水を調整する工法です。塗りつけるモルタルの正常な硬化を助け下地との接着力を高めます。

● 特長

- 1 水で簡単に希釈できます。
- 2 超微粒子の効果により高強度の接着力が得られます。
- 3 耐アルカリ性、耐水性に優れています。



施工場所	標準希釈比	標準塗布量 (希釈液の量)	施工面積※ (1缶当り)
内外壁・天井	マルチプライマー 18kg/缶 3倍液 (1):(2) 水 36ℓ	150g/m ²	360m ² /缶
コンクリート床面	マルチプライマー 18kg/缶 4倍液 (1):(3) 水 54ℓ	200g/m ²	360m ² /缶
セルフレベリング下地	マルチプライマー 18kg/缶 5倍液 (1):(4) 水 72ℓ	2回塗り 450g/m ²	200m ² /缶

- 下地はなるべく乾燥した状態で、刷毛・スプレー・デッキブラシ等にてむらなく塗布してください。 ※18kg/缶の場合
- マルチプライマー塗布後長時間放置しますと、塵埃等の付着により接着力の低下をまねきますのでご注意ください。

■ 混入工法

混入工法は、マルチプライマーをモルタルに混入することによって、モルタルの質を改善する工法です。モルタルの各種物性を高め、作業性の良い樹脂モルタルが得られます。

● 特長

- 1 下地との接着力が向上します。
- 2 超微粒子の効果により高強度の接着力が得られます。
- 3 モルタルの曲げ強度・耐摩耗性・耐衝撃性が向上します。
- 4 モルタルの耐吸水性・耐透水性が向上します。

	標準混入量 (原液の量)	施工面積
既調合モルタル	ハイモルスーパー全種 1袋(25kg) + マルチプライマー 1kg + 水 (適量) ※水の混入量については、既調合モルタルのカタログをご参照ください。	※既調合モルタルのカタログをご参照ください。
現場調合モルタル	1:3モルタル セメント 1袋(25kg) + (1):(3) 砂75kg + マルチプライマー (4kg) + 水8~11ℓ	1:3モルタルとして約12.5m ² (5mm厚)
	薄塗りモルタル セメント 1袋(25kg) + 砂22.5kg + マルチプライマー (4kg) + 水6~7.5ℓ	薄塗りモルタルとして約17m ² (2mm厚)
	セメントペースト セメント 1袋(25kg) + マルチプライマー (7.5kg) + 水2.5~5ℓ	セメントペーストとして約25m ² (1mm厚)